

病理診断科2014

Pub.	Language	Authors	Title	Journal	Year	Volume	Pages
原著論文	英語	Kusafuka Kimihide, Onitsuka Tetsuro, Miki Tomoko, Murai Chika, Suda Toshihito, Fuke Tomohito, Kamijo Tomoyuki, Iida Yoshiyuki, Nakajima Takashi	Squamous cell carcinoma with rhabdoid features of the gingiva: a case report with unusual histology((和訳中))	Medical Molecular Morphology	2014	47(4)	240-245
原著論文	英語	Kusafuka Kimihide, Muramatsu Koji, Iida Yoshiyuki, Mori Keita, Miki Tomoko, Suda Toshihito, Fuke Tomohito, Kamijo Tomoyuki, Onitsuka Tetsuro, Nakajima Takashi	MUC expression in adenosquamous carcinoma of the head and neck regions of Japanese patients: Immunohistochemical analysis(日本人腺扁平上皮癌患者における頭および首領域でのMUC発現免疫組織化学的分析)	Pathology International	2014	64(3)	104-114
解説/特集	日本語	本田 勝文	【根拠がわかる 検体の採取と取り扱い これはダメ!】(7章)病理・細胞診検査 細胞診検査でアルコール固定を行う場合、細胞を乾燥させてはダメ!	Medical Technology	2014	42(13)	1440-1442
解説/特集	日本語	田代 広	【根拠がわかる 検体の採取と取り扱い これはダメ!】(7章)病理・細胞診検査 古いホルマリンを使用してはダメ!	Medical Technology	2014	42(13)	1458-1460
座談会/特集	日本語	中沼 安二, 福里 利夫, 今関 文夫, 角谷 眞澄	【修復の病理学】修復の病理学	肝・胆・膵	2014	68(5)	781-794
解説	日本語	中沼 安二	肝臓の病理形態の理解と診断へのアプローチ インターフェイス肝炎	肝・胆・膵	2014	69(4)	592-593

病理診断科2014

Pub.	Language	Authors	Title	Journal	Year	Volume	Pages
座談会/ 特集	日本語	中沼 安二, 中島 収, 上田 和彦, 有泉 俊一	【肝細胞腺腫、FNHと周辺病変の 新しい考え方】肝細胞腺腫、FNH と周辺病変の新しい考え方	肝・胆・膵	2014	69(5)	801-815
解説	日本語	中沼 安二	肝臓の病理形態の理解と診断へ のアプローチ 小葉中心性帯状 壊死	肝・胆・膵	2014	69(5)	816-817
解説/特 集	日本語	中沼 安二, 角田 優子, 佐藤 保 則, 久保 正二	【肝胆膵診療のNew Horizon】胆 道疾患 胆道がん 職業的暴露 (印刷業)による胆管・胆道癌の特 徴 病理所見および発癌メカニズ ムを中心に	肝・胆・膵	2014	69(6)	1079- 1085
解説	日本語	中沼 安二	胆道癌取扱い規約改訂第6版に おける病理的規約の論点 WHO 新分類による胆道癌の前癌病変 および早期癌病変	胆道	2014	28(2)	154-162
解説/特 集	日本語	角田 優子, 原田 憲一, 中沼 安 二	【PSCとPBC-診断と治療の進歩】 原発性胆汁性肝硬変(PBC) PBCの病理組織所見 新分類を 中心に	臨床消化器内科	2014	29(11)	1477- 1483
Q&A	日本語	佐々木 恵子, 川崎 卓弥, 村松 浩二	膵癌・胆道癌 診断・治療Q&A 膵腺房細胞癌(acinar cell carcinoma)の病理について詳しく 教えてください	膵・胆道癌Frontier	2014	4(2)	88-91